

# 全国障害者スポーツ大会個人競技 名古屋市代表候補選手選考基準

## (趣旨)

この基準は、全国障害者スポーツ大会(以下「全スポ」という。)名古屋市代表候補選手(以下「候補選手」という。)の選考基準とする。

## (選考委員会の設置)

候補選手の選考にあたっては、別に定める「全スポ代表候補選手選考委員会設置要綱」に基づき、公平かつ適正に選考を行う。

## (選考委員会実施時期)

選考委員会の実施時期は、全スポ実行委員会の指定する選手団申込み期日に遅延することのないよう実施する。

## (選考対象者)

選考対象者は、指定の様式により全スポへの出場希望の意思を表明した者とする。

## (選考方法)

- 1 選考は、名古屋市が候補選手選考の対象大会と定めた名古屋市障害者スポーツ大会(以下「選考大会」という)の成績をもとに、全スポの大会記録との比較を行い、原則として、成績上位者から選考する。
- 2 卓球及びボッチャについては、対戦結果の比較が明確に数字化できないため、選考大会の成績等により選考する。
- 3 ボッチャについては、「立位」または「座位」いずれかの区分において、候補選手の該当者が不在の場合は、全スポへの派遣を行わないものとする。
- 4 不慮の事態等により選考大会が実施できなかった場合については、選考委員会で協議を行ったうえで選考する。また、不慮の事態等により全スポが実施されなかった場合については、選考されていたとしてもそれは無効とする。

## (未経験者への配慮)

原則、全スポに出場した者は、翌年から3年間は選考対象としないこととし、全スポ未経験者の出場について配慮する。

## (競技種別の参加枠)

競技種別ごとの参加枠については、全スポ実行委員会が指定した参加枠に基づき、選考対象者の中から割り振るものとする。

## (障害区分の種別の参加枠)

障害区分(身体障害の肢体不自由、聴覚障害、視覚障害 等)、年齢、男女比、競技種目等をもとに全体のバランスを考慮しながら選考する。

## (その他)

この規定に定めない事項については、選考委員会において協議の上決定する。

### 附則

この基準は、令和6年4月1日から施行するもの。

ただし、第24回全国障害者スポーツ大会名古屋市代表候補選手選考時から適用するもの。